

# 吹田市民のみなさまへ

2019年

2月

山口総合政策研究所 所長 山口 克也

## ～研究所だより～

暖冬の中で、すでに風景の中に春の兆しを感じる今日この頃、皆様はどのようにお過ごしでしょうか。私は、この2年ほど、地球温暖化対策に加えて、日本の少子高齢化対策を研究しておりましたが、その成果をこの一月現代書林から「第二通貨シルバーマネーが日本の危機を救う」という本にして出版いたしました。是非ご一読ください。

さて、今年のG20、その後の東京五輪、大阪・関西万博を目指して、これから世界の大きな波が次々と日本にやってきます。我々大阪人としては、世界の潮流を理解し、先頭に立ち、波の方向をコントロールしていかなくてはなりません。ここでは重要な問題について紹介し、コメントをしてみたいと思います。



昨年 国連アジア・太平洋地域本部で行われた SDGs 関連会議に招待されました。

## 目次

- 2025大阪・関西万博 開催決定  
日本は何を約束したのか？  
万博記念公園はサテライト会場に？
- AI（人工知能）と民主主義  
政治家はAIの操り人形になる？  
人間の最後の拠り所は図書館に！
- 高齢者が増加した吹田の未来は？  
シルバーマネーとは何か？
- 大阪でG20  
世界的課題にどう回答を出すのか  
国際連帯税は？そして世界みどり公社は？

## 2025大阪・関西万博 開催決定

日本はパリBIE（国際博覧会事務局）本部において、何を訴え、何を約束して万博開催を勝ち取ったのでしょうか？世耕経済産業大臣を始めとする日本代表は、次の3つを約束して開催地を獲得しました。

### ■SDGs達成を目指す

私たちは今、世界規模の課題に直面している。共に解決策を生み出していかなくてはならない。万博は、最先端の技術や産業・文化を、150年間共有し互いに刺激してきた歴史があり、2025年には世界の知恵を掛け合わせてSDGsを達成する改革の発信地となる。（要旨）

SDGsとは「持続可能な開発目標」のことで、国連が2030年にむけて達成しようとする、大きく

は17に分かれた目標で、貧困などを撲滅し、陸や海、生態系を始め産業・都市など人類の生存に必要な基盤を、持続可能な形で、すべての人のためにすべての国が作っていかうとするものです。

### ■Co-Creation（共創）

万博は地球規模の解決策を生み出す場に進化する。それを実現するのは世界中の人々のCo-Creationだ。大阪・関西万博は、そのすべてがCo-Creationを促す思想のもと設計されている。会場デザイン・セキュリティ・まちの至る所にある共同ワーキングスペース、街全体が未来への実験場、People's Living Labになる。そして参加国のためサポート体制を万全にする。（要旨）